

プライマリ・ケア看護学ワークショップ〈選択領域編（応用編）〉

WEB開催と募集のお知らせ

日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア看護師の認定が2019年度より始動いたしました。本研修を全日程ご受講頂くと、認定に必要な単位をご取得頂けます。認定取得をご希望の方はぜひ受講ください（認定申請資格については別紙参照）。

本研修は「プライマリ・ケア看護学（基礎編）」（南山堂）のテキストをもとに、学習内容を深めますが、学会認定 プライマリ・ケア看護師の認定審査の申請には《必須領域編（基礎編）》《選択領域編（応用編）》問わず、いずれのコースでも、申請可能となっております。9時間の研修を受講いただいた方に受講証明書を発行いたします。あらかじめご了承ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を考慮し、この度はWEB開催とさせていただきます。

◆以下①～③のテーマについて1単位（3時間）ずつ、計3日間を使って深めます◆

《応用》 ①健診・産業保健：行動変容面接技法②認知症ケア③倫理的問題への関わり

開催概要

■ 日時・テーマ：

① 2024年1月27日（土）

13:30～13:50 ログインテスト・オリエンテーション

14:00～17:00 テーマ：健診・産業保健 行動変容面接技法 講義・演習

講 師：田中千恵美（アクトグレースサポート株式会社 代表取締役

産業保健師）

水川真理子（神戸市看護大学 慢性疾患看護専門看護師）

② 2024年3月9日（土）

14:00～17:00 テーマ：認知症のアセスメントと支援 講義と事例展開（演習）

講 師：丸尾智実（神戸市看護大学 在宅看護学分野 准教授）

17:00～18:00 オンライン懇親会（自由参加）

③ 2024年3月24日（日）

9:00～12:00 テーマ：臨床倫理 ～倫理的問題への関わり～ 講義と事例展開（演習）

講 師：三浦靖彦（岩手保健医療大学）ほか

日本プライマリ・ケア連合学会倫理委員会の皆様

事例提供：橋野 明香（熊本大学大学院生命科学研究部 慢性疾患看護専門看護師）

- 開催方法：WEB 開催
- 募集人数：80 名（先着順）
- 対象：保健師、助産師、看護師、准看護師、医師、ケアマネ等
- 参加費：【会員】10,000 円 【非会員】12,000 円
- 服装：白衣・スーツの着用は不要です
- 準備物：教科書 プライマリ・ケア看護学 南山堂

- 申込期間：2023 年 11 月 6 日（月）午前 10 時～2024 年 1 月 12 日（金）午後 5 時
申込フォームよりお申込みください。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
万が一受付確認メールが届かない場合は下記までご連絡ください。

■入金期間：2023 年 11 月 6 日（月）～2024 年 1 月 12 日（金）

※受付確認メールで参加費振込先口座をご案内致します。必ず入金期間内にご入金頂きますよう、
お願い申し上げます。入金後にキャンセルされた場合の払い戻しは致しませんのでご了承ください。
(キャンセルされる場合は事務局にメールでご連絡下さい)

【お問い合わせ先】

日本プライマリ・ケア連合学会 担当係

メール：jpca@a-youme.jp TEL：06-6449-7760 FAX：06-6441-2055

■受講にあたり

1. オンライン授業は、Zoom というアプリを利用する予定です。受講生は、自宅等でオンライン授業を受講できる準備を早めにお願ひします。パソコン、スマートフォンやタブレットに、事前に Zoom のアプリをダウンロードしておいてください。
2. スマートフォンやタブレットの多くはカメラ、マイク付きのものがほとんどですが、ノートパソコンの場合はカメラやマイク機能がない場合があります。その場合は、お手数ですが、別途それらの機器を購入し、接続していただく必要が生じます。
3. 無線 LAN 導入などのインターネット接続環境をご整備ください。有線 LAN の方が通信の安定性は高いです。ZOOM の 1 時間当たりの通信量は 200～300MB と言われています。LAN 環境ではなく、スマホなどのパケット通信でオンライン授業を受ける場合には、携帯キャリア（ドコモなどの通信会社）との毎月のパケット上限を確認し、安定して受講できる準備をしてください。
4. ZOOM アプリでの授業映像の録画、撮影をし、SNS 上にアップするなどの行為は著作権や肖像権上の問題が生じ、罰せられることがありますので、禁止します。
5. 講師によって、事前課題または事前質問がある場合がございます。事前資料配布時に、お知らせいたします。課題はオンラインフォームに入力していただきます。

(別紙)

本研修は、以下のアンダーラインの研修に該当します。

<日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア看護師要綱(抜粋)>

第2条

1. プライマリ・ケアについて、所定の研修を受け、その知識、技能及び態度が、学会の目標とする資質に到達していることを認定する。
2. プライマリ・ケアを志す看護師等に、研修到達目標とそれに到達するための研修プログラムを提供する。

(認定申請資格)

第5条

1. プライマリ・ケア看護師を申請しようとする者は、本学会の会員であり、第6条第2項の方式で必要な時間数の研修を修了した者で、認定委員会が定める方法において、認定委員会が認める成績を修めていること

(研修内容)

第6条

1. 修得時間数と修得期間

プライマリ・ケア看護師の新規申請について、認定に必要な修得時間は次の2項 1) 本会が主催するプライマリ・ケア看護実践セミナー(e-ラーニング 27時間)と 2) 本会が主催する医療研修セミナーなどを9時間以上とする。新規申請については臨床経験を4年以上の者とする。更新申請については研修期間を5年間とし、認定期間満了前に更新申請をするものとする。

2. 研修の場所

新規申請では以下の1) 2) の2つの場での研修を認定する。更新申請では、2) 3) 又は4) への参加を認定する。時間の詳細と参加回数については細則に定める。

- 1) 本会が主催するプライマリ・ケア看護師実践セミナー(e-ラーニング)
- 2) 本会が主催する医療研修セミナーなど
- 3) 本会が主催する学術学会
- 4) 本会の地方会、支部会での講演や研修など

3. 研修の内容

研修のカリキュラムは、認定の原則に従って認定委員会が定める。

4. 受講証明あるいは研修時間

第6条2の1) と2) の研修受講に対しては本会の受講証明あるいは研修時間を付与する。

加えて、5年間の研修期間の間に第6条2の3) 学術集会に1回もしくは4) の講演や研修に2回は参加するものとする。研修受講に関しては、それぞれの認定委員会が発行する受講証明を用いる。